



会長 及川 昭宏  
 幹事 太田 陽平  
 会報 猪股 育夫

例会場 ホテルサンシャイン佐沼  
 ☎22-8180 FAX22-0327  
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼  
 ☎22-8180 FAX22-0327



ガバナー月信



佐沼RCホームページ

## 第2831回例会 2022. 9. 8 No.6

### 本日の出席率

・本日の出席率 100%

### ニコニコボックス

- ・及川昭宏会長 加藤亮会員のスピーチ楽しみにしております。よろしくお祈りします。
- ・加藤亮会員 本日のスピーチ担当です。よろしくお祈り致します。
- ・飯塚仁哉会員 加藤亮会員のスピーチ楽しみに、伊藤幸子会員の弁論大会、最優秀獲得おめでとう。
- ・佐藤幸一会員 加藤亮会員のスピーチ楽しみにしております。
- ・江川元徳会員 “秋”が近くまで来ています。皆さんが健康でありますように。
- ・八谷郁夫会員 加藤亮会員のスピーチ楽しみです。
- ・阿部泰彦会員 加藤亮会員、スピーチご苦労様です。
- ・菅野幸一郎会員 加藤亮会員のスピーチにご期待致します。本日の河北新報にマルニ食品さんの記事が載っておりました。
- ・高田次雄会員 入梅の名残り未だ。本物の秋が待ち遠しいです。本日のスピーカー加藤亮会員、勉強させて下さい。
- ・菅原慶一会員 加藤亮会員のスピーチに期待します。
- ・富士原裕子会員 加藤亮会員のスピーチ楽しみです。
- ・伊藤幸子会員 毎日の雨続きでうっとうしいです。秋の青空が見たいです。本日の加藤亮会員のスピーチ楽しみです。
- ・二階堂恭子会員 今日のスピーチ、加藤亮会員楽しみです。今日、河北新報に「麦香る」の試食会、仙台一番丁店「BUNZA」の記事が載りましたので見て下さい。
- ・伊藤秀雄会員 加藤亮会員、おもしろい話を期待しています。

- ・村上正弘会員 本日、2回目の例会出席です。よろしくお祈りします。
- ・太田陽平幹事以下 加藤亮会員のスピーチに期待。佐々木崇会員 佐藤敬喜会員 千葉吉男会員 氏家良典会員 佐竹孝行会員 遠藤光則会員 佐々木源悦会員 熊谷敏明会員 布施孝尚会員 武川毅会員 岩淵栄市会員 杉田広仁会員 佐藤早智子会員 大畑好司会員 千葉正宏会員 志賀昭洋会員  
以上、ありがとうございました。

### 会長要件 及川昭宏会長

先週9月4日(日)に盛岡で初開催の会長フォーラムに出席して参りました。様々な気づきをいただけてまいりました。

最近読んだ記事の中から気になったワードについてお話ししたいと思います。

それは修理する権利です。紹介の中ではiPhoneが15年目ということで世代ごとの特徴を解説していました。初代では修理不能、その後の世代では分解しても爪が折れない。ネジで分解できるようにする。特殊なネジを使わない。社外品でも動作できるようにする等様々な施策が行われてきたようです。

数十万台出荷して世界で500店ほどのアップルストアのみの修理では苦情も出るかと思えます。10年ほど前からは分解選別しやすい商品設計がマスト条件となっています。特に車はその傾向が強く、趣味で分解してみるとその構造の簡素化と知恵に感銘を受けます。

車ネタになりますが、社外整備工場では修理できないものが多いようです。最近のものはLEDヘッドライトの多眼式が多いので、それぞれにコンピューターが搭載され、メインコンピューターとの通信をするた

めに結局は正規ディーラー入りになります。最悪の場合ディーラー経由の修理でないと入庫拒否もあるようです。メーカー保証内ならいいのですが、保証終了後は大枚を払う覚悟をしなければなりません。(買い替えれば全て解決ですが)

3Rといつつリユースを軽視していいのか?長く使う人に過度な負担をかけていいのか?という意見は当然出てきます。これから物を買う場合はそのような商品を買う義務が出るのかもしれませんが。修理する権利と使い続ける権利ですが、この先は義務になるかも知れません。それはそれで怖いですね。

### 幹事報告 太田陽平幹事

- ・若柳RCより 活動計画書が届く
- ・宮城県環境衛生部より  
令和4年度3R推進に向けた啓発活動について  
重点期間：10月1日～10月31日
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く
- ・スピーカーの変更  
9月29日(木) 岩淵正彦会員 → 遠藤光則会員

### 各委員会報告

- ・社会奉仕委員会 (菅原慶一委員長)  
9月17日(土)、「クリーンアップ湖沼群・長沼」が行われます。午前8時30分からです。ジャンパー着用の上ご参加お願い致します。

### 今週のスピーチ

「住宅に於ける防災・減災」 加藤亮会員  
 建築という職業柄、昨年、昨々年と住宅関係の話を見せていただきました。本日は、その第3弾ということで話を進めてまいりたいと思います。  
 最近では自然災害から考える住宅環境と言うことが取り上げられておりますので、その辺をお話したいと思います。

今年の3月16日、東日本大震災に続き登米市では震度6強という地震が発生しました。東日本大震災を上まわるのではないかと大きな揺れでした。東北新幹線も脱線し、津波こそなかったものの大きな被害が宮城県、登米市では受けたということでございます。

3.16の被害ということで検索しますと、3月16日午後11時36分頃地震がありましたということで、登米市の工務店の倉庫の写真が載っておりました。色々な物が散乱しており仕事柄大変だっと思っております。震度6強は宮城県でも登米市、蔵王町という地域です。宮城・福島県沖で地震がありますと、廻りに広がる地震派の影響で地盤の弱い所が大きく揺れます。北の方は北上高地といって強い岩盤がありますが、登米市の佐沼地域は泥湿地帯といいますが、とても地盤層が深い地域で、固い地域に守られた軟らかい地域は揺れが大きくなるという特徴をもっています。

地震大国である日本の中でも宮城県、特にこの地域ではトップクラスの地震が起こると災害がある地域であるのかなと思っております。そんな多災地域から考える防災・減災の作業が続けば別のことではないで

しょうか、そう思います。

3.16から暫く経ちましたが、その時から皆様は何か防災の備えはしておられるでしょうか?東日本大震災発生からも10年が経過しましたがその後の備えは大丈夫でしょうか?地震が発生するとまず電気が寸断されたり、水道が寸断されたり、通信が出来なくなったりということがございます。皆様のご家庭、企業ではもう一度そういったことを考えられたらどうかと思います。災害が発生して電気が使えなくなった時、家庭用発電機等ありますが、水発電機というものが開発されました。食塩水を入れると、入れた時からそのまま発電するというもので大小あります。特徴は大きいもので塩水2.5ℓで約80時間の電気の供給が可能です。女性やお年寄りも安心です。中にマグネシウムが入っており、水で分解して発電する仕組みになっておりますので、排気ガス等は一切出さないで部屋の中に置いて発電できるというものです。事業関係者の方は一度ご検討されたらと思います。又、瞬時に動きますので船に乗っている方は、遭難された際海水だけで発電ができるということです。大きいもので約30万円位します。

地震が発生すると家屋が倒壊し住民が危険にさらされます。家屋の倒壊が一番危険だと思います。壁の量が少ない、要は筋交いが少ない家屋は揺れに弱く危険です。1980年を境いに建物の規制がされております。宮城県沖地震が昭和53年に起きたので、その地震が起点となって建築基準法が改定されており、1980年基準と言われるもので、住宅を地震から守りましょうという考えで出来た基準です。

それから1990年基準ができ、住宅の強度が高くなりました。1980年以前の住宅を一部新しい基準で補強しても住宅のバランスによってコマの様に回って重心を失うということもありますので耐震をよく考慮してバランスよく配置をしなければなりません。きちんとしたりフォームをすると地震に耐えられる住宅になります。皆様は既に住宅の耐震化をされていると思います。

住宅の老朽化が耐震とは別に大事なことです。雨漏りによるもの、菌が繁殖すると木材が腐り危ないです。白アリ等の被害も住宅に大きな危険を与えます。

木材の劣化は耐震性に影響してきます。それは大地震で顕著に現れます。普段は目に見えません。地震が起きると柱の根っ子が腐り柱が抜けて倒れるということになりかねません。これは白アリの被害です。住宅に被害をもたらす白アリは、日本国内ですと4種類いと言われております。世界で発見されているだけで2,260種類あります。建物に被害を与えているのは53種類です。白アリは「アリ」と言う名前が付いておりますが、実はゴキブリの仲間だそうなんです。アリは蜂の仲間ですが白アリはゴキブリの仲間です。住宅に被害を与える4種類の白アリは、ヤマトシロアリ、イエシロアリ、アメリカカンザイシロアリ、タイカクシロアリです。この近辺にいるのはヤマトシロアリです。特徴として湿気のある木材を食べます。イエシロアリは関西方面に多くいます。温暖化の影響で北上して来ているのではないかと考えておりますのでご注意ください。駆除等は、専門家にご相談下さい。(以下略)